

第20期株主通信

平成29年10月1日～平成30年9月30日



人と企業の笑顔が見たい

経営理念 | Philosophy

株式会社ISU-IS

証券コード：6554

トップメッセージ | Top Message

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当社の主要顧客である大手製造業各社においては、自動車・電気機器・半導体等について競争力の向上・収益改善、また各種装置メーカーも引き続き好況となっております。そして、IT業界においてもインフラ整備や情報セキュリティ分野へのIT投資需要は引き続き高い水準となっており、IoT(モノのインターネット化)、AI(人工知能)、RPA(ロボットによる業務自動化)等の技術要素の積極的な活用が目ざされ、研究開発への投資も拡大しております。このような中、当社の技術者派遣事業においては、IT分野、機械分野、電気・電子分野、化学・バイオ分野で技術者ニーズが増加しました。また、経営基盤強化に伴う基幹システム整備により、引き続き、ITコンサルティング事業についても堅調に推移いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高7,106,881千円(前年同期比18.2%増)、営業利益551,659千円(前年同期比34.1%増)、経常利益571,123千円(前年同期比42.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益354,009千円(前年同期比31.1%増)となりました。



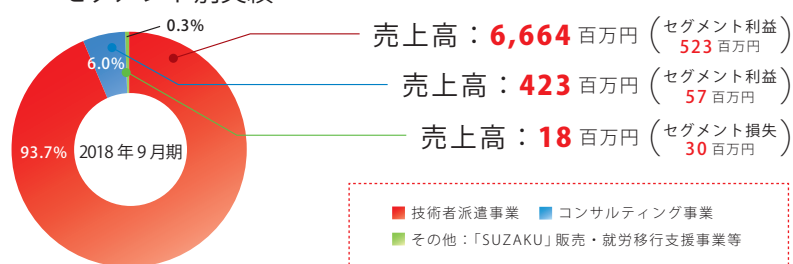
株式会社エスユーエス
代表取締役社長

齋藤 公男

2018年9月期 連結経営成績概況 | Summary

売上高	7,106	百万円	[118.2%]
営業利益	551	百万円	[134.1%]
経常利益	571	百万円	[142.8%]
親会社株主に帰属する 当期純利益	354	百万円	[131.1%]

セグメント別実績



連結キャッシュ・フロー状況

営業活動によるキャッシュ・フロー	➤ 422 百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	➤ 592 百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	➤ △139 百万円
キャッシュ期末残高	➤ 2,179 百万円

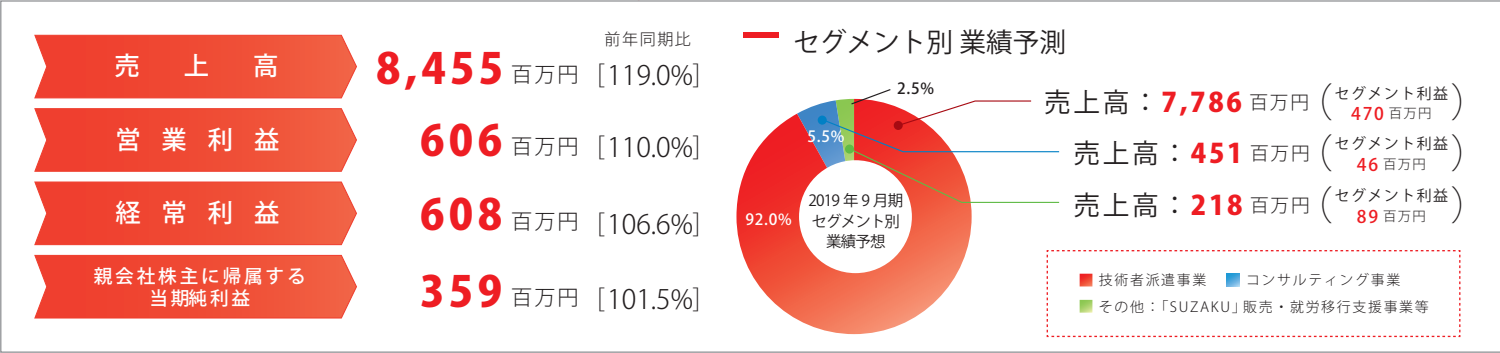
連結財務状態

資産合計	3,456 百万円	流動資産	3,287 百万円	負債合計	1,605 百万円
		固定資産	168 百万円	負債・純資産合計	3,456 百万円
				純資産合計	1,851 百万円

2019 年 9 月期 業績予測 | Summary

2019 年 9 月期業績予測につきましては、2020 年のオリンピックに向けてわが国経済の回復基調が続く、政治的要因による海外経済の不確実性や国際金融市場の変動もあり、世界経済の先行きは依然として不透明な状況で推移しておりますが、主要取引先である国内の製造業及び IT 業界の企業業績が堅調に推移していることを受け、技術者派遣需要は引き続き高い水準で維持されると推測しております。

つきまして、技術者派遣事業については、引き続きチャージアップ、戦略的移行による契約単価改善、教育研修による技術者の高付加価値化に注力すると共に、新規拠点の開設によるマーケットエリアの拡大等を行ってまいります。そして、IT コンサルティング事業においては、引き続き案件が堅調に推移しており、更なる拡大を図ってまいります。また、HR Tech 分野での今後の市場拡大を受け、今年度より「SUZAKU」の本格的な販売を実施することで、高付加価値の新たな収益基盤の構築に努めてまいります。



01 最先端技術分野の新規開拓、成長産業分野へのシフト強化

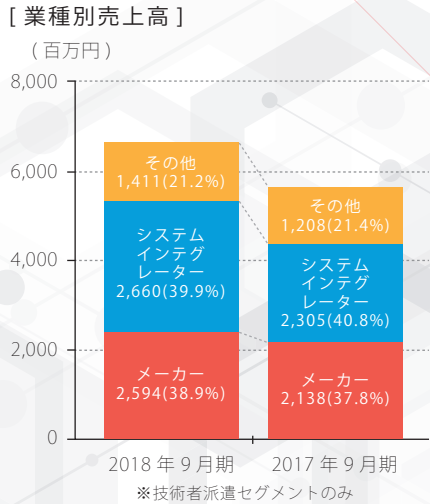
高度化する技術力の向上と育成の強化

当社は技術者派遣事業の各分野の中でも IT 分野に強みを有しており、AI、IoT、VR といった最先端技術分野の新規開拓を強化すると共に、既存取引先企業については自動車等の成長産業分野へ技術社員をシフトすることにより、契約単価の向上を図ってまいります (※2018 年 9 月期の平均契約単価は対前年同期比で 12.4% 上昇)。

また、当該施策に準じた専門教育を強化することで、高度化する技術力要請に対する技術力向上・スキルチェンジを促進してまいります。

[2018 年 9 月期における新規取引先企業例]

- ・大手自動車メーカー企業
- ・大手精密機械製造企業
- ・大手自動車部品メーカー企業
- ・大手ソーシャルゲーム企業
- 他



重要施策
Important Policy



02 拠点展開によるマーケットシェアの拡大

新規事業エリアの拡大

当社は商圏として現在、京都本社、東京オフィス、大阪オフィス、名古屋オフィス、横浜オフィス、神戸オフィス、岡山オフィスの 7 拠点で事業を行っておりますが、更に国内 2 拠点を新設いたします。

■ 新規開設拠点と開設時期 (予定)

- ◆ 大宮オフィス : 2019 年 1 月開設
- ◆ 愛知県名古屋市近郊 : 2019 年 5 月頃開設

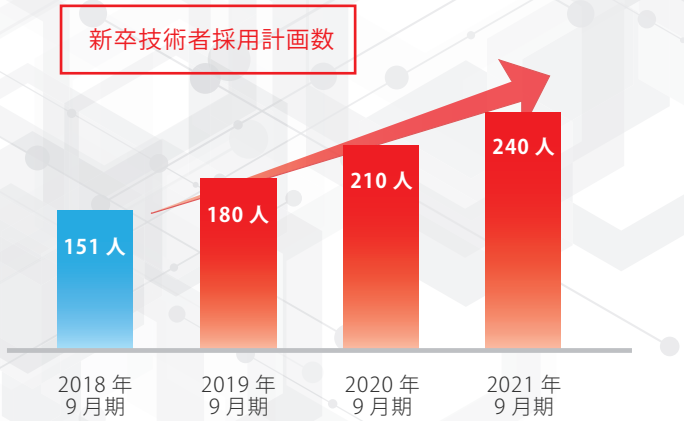


03 ブランディングに基づくプロモーション、採用チャネルの多様化による採用強化

プロモーション戦略と採用強化

新たに策定した当社ブランディングの中核となるブランドプロポジション (※ブランドの目指す姿) に基づきプロモーション戦略を講じ、外部専門事業者の積極的な活用による採用チャネルの多様化・求人戦略強化を行うことで、女性・外国人採用の強化を含め、中途採用技術者・新卒採用技術者の採用強化を実施いたします。

また、年々増加する新卒採用者に対して教育実施主管となる専門部門を設置し、定着率及び生産性の向上を図ってまいります。



04 管理部門強化による経営力の向上

成長を加速させる経営管理体制へ

更なる成長を支える盤石な組織基盤構築に向けて、専門人財の採用強化、業務の標準化と情報システムの刷新を行います。これに伴い、内部統制及びコーポレート・ガバナンスの強化を図り、成長を加速する経営管理体制に移行します。



05 事業創出による新しい収益基盤の確立

当社は事業ポートフォリオを最適化し経営の拡大及び安定を図るために、主要事業の成長と並行して第二第三の柱となる収益基盤の構築を進めております。

HAIQ 事業

AI を用いた採用マッチングソリューション「SUZAKU」につき、2018 年 7 月度より本格的な販売を開始し、大手の金融機関様、流通企業様、自動車製造企業様、健康食品製造企業様、通信企業様 等での導入が確定しております。

そして、プロフィット部門として HAIQ 事業推進部 (※9 月 14 日開示) を新設し、担当人員の増員によるマーケティング活動の強化を行うと共に、大手企業向けソリューションである「SUZAKU」に加え、新たに中小企業向けソリューションの新規開発、AI に関わる受託開発ソリューションの展開を行ってまいります。

IT コンサルティング事業

IT コンサルティングにつき、首都圏エリアのビジネス拡大、SAP 新ソリューションや SAP 以外の ERP パッケージへの参画を推進してまいります。

また、チーム体制での案件対応、請負案件の機会を増やすことにより経験・ノウハウを蓄積し、プライムビジネスに向けた人材育成を行ってまいります。



■ マッチングランキング画面例 (※個別ランキング)

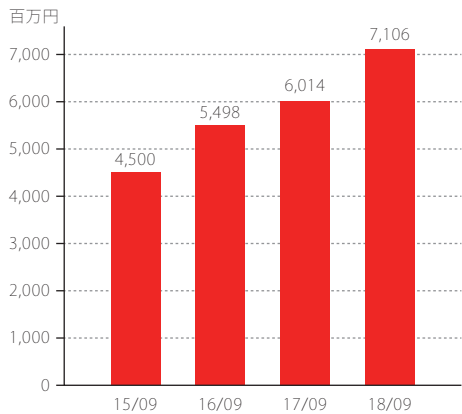


■ 受診結果分析画面例

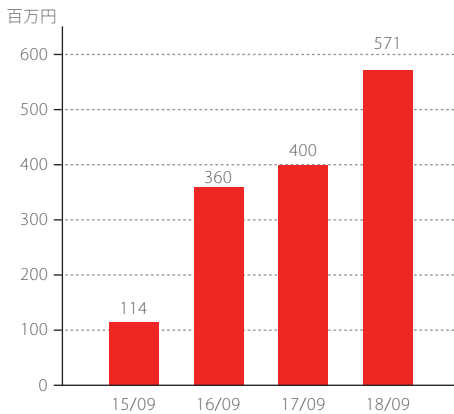


財務ハイライト | Financial Data

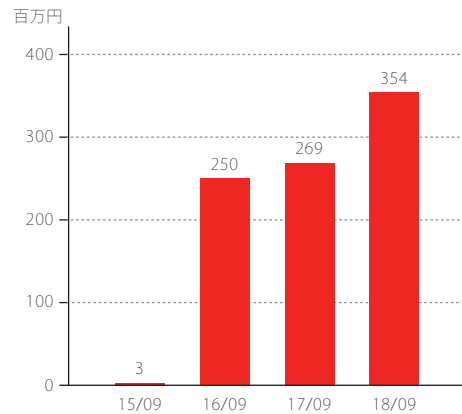
売上高（連結）



経常利益（連結）



親会社株主に帰属する当期純利益（連結）



会社概要 | Corporate Profile

会社名	株式会社エスユーエス (SUS Co., Ltd.)
設立	1999年9月1日
資本金	4億2,879万円(2018年9月30日現在)
従業員数	1,395名(エスユーエス単体、2018年9月30日現在)
代表者	代表取締役社長 齋藤 公男
事業内容	●IT分野、機械分野、電気・電子分野、化学・バイオ分野における技術者派遣事業 ●ERP(Enterprise Resource Planning)分野におけるコンサルティング・導入支援・開発 ●自社開発診断ツールを用いたアセスメント・診断サービス ●採用マッチングソリューション「SUZAKU」の開発・販売 ●AI(Artificial Intelligence)、IoT(Internet of Things)等の分野における研究・開発 他
本社所在地	京都府京都市下京区四条通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング5階
事業拠点	京都本社、東京／横浜／大阪／神戸／名古屋／岡山／大宮(※2019年1月開設)オフィス
グループ会社	株式会社イーアセスメント 株式会社ストーンフリー(特例子会社)

役員紹介 | Profile

平成30年12月21日現在

代表取締役社長	齋藤 公男
取締役	小林 孝史(東日本統括本部長/コンサルティング事業部管掌/ HAIQ事業推進部管掌)
取締役	大槻 哲也(西日本統括本部長/人財開発本部管掌)
取締役	吉川 友貞(経営企画室管掌/経営管理部管掌)
社外取締役	中島 彰彦
社外取締役	西嶋 俊成
社外取締役	立石 知雄
常勤監査役	高島 賢二
監査役	渡邊 政志
監査役	佐々木 真一郎

決議通知 | Resolution Notice

株主各位

株式会社エスユーエス
代表取締役社長 齋藤 公男

第20回定時株主総会決議ご通知

拝啓、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、平成30年12月21日開催の当社第20回定時株主総会において、
下記のとおり報告ならびに決議されましたのでご通知申し上げます。

敬具

記

報告事項

- 第20期(平成29年10月1日から平成30年9月30日まで)
事業報告および連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の
連結計算書類監査結果報告の件
- 第20期(平成29年10月1日から平成30年9月30日まで)
計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

- 第1号議案** 取締役7名選任の件
本件は、原案どおり取締役に齋藤公男、小林孝史、大槻哲也、
吉川友貞、中島彰彦、西嶋俊成、立石知雄の7氏が選任され、
それぞれ就任いたしました。
なお、中島彰彦、西嶋俊成、立石知雄の3氏は、会社法第2
条第15号に定める社外取締役であります。
- 第2号議案** 監査役1名選任の件
本件は、原案どおり監査役に高島賢二氏が選任されました。
なお、高島賢二氏は、社外監査役であります。
- 第3号議案** 取締役の報酬額改定の件
本件は、原案どおり承認可決されました。

以上

株主メモ | Shareholder Memo

上場証券取引所	東京証券取引所マザーズ
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	毎年9月30日
剰余金の配当の基準日	毎年9月30日、3月31日
一単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
事務取扱場所	大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行 株式会社 大阪証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。 URL: https://www.sus-g.co.jp/ir/public.html ただし、やむを得ない事由により、電子公告 ができない場合は、日本経済新聞に掲載して 行います。